

令和6年度公益財団法人かかみがはら未来文化財団 事業計画書

1 基本方針

本市の10年後、20年後の未来の姿を見据え、まちの文化的な価値向上のみならず、まち全体の魅力創出につなげていくため、「文化を活かしたまちづくり」を強く推進していく。

本市が持つ多くの文化資源を最大限に活かした取り組みを行うことにより、まちに対する愛着や誇り、心の豊かさが育まれるとともに、このまちに住みたい、住み続けたいと感じる人を増やしていく。

文化を通じて、次代を担う子どもや若者が積極的にまちに関わることができる日常を創出することにより、未来のまちの活力につながるような取り組みを実施する。

令和6年度は、岐阜県において「清流の国ぎふ」文化祭2024が開催される。財団においても、地域の文化力を結集させ、未来に向けた文化芸術の創造につながるような取り組みを推進していく。

また、令和7年度からの各務原市文化会館の指定管理者の募集に応募する。

2 事業内容

【公益目的事業】

(1) 文化に「ふれる」

質の高い文化芸術にふれる機会の提供が求められていることから、一流のアーティストや、地元ゆかりで全国的に活躍しているアーティストを積極的に活用するなど、鑑賞機会の充実を図るとともに、より多くの市民の文化への関心を高める取り組みを進める。

また、文化芸術活動の成果を表現する場を創出するとともに、文化芸術を気軽に親しむことができる機会の充実を図る。

ア 自主事業

①新作オペラ「胡蝶の楽園」

「清流の国ぎふ」文化祭2024のために、新たに台本の制作や作曲を行い、地元根ざしたストーリーの「新作オペラ」を市民とともに創りあげる。

開催日：11月10日（日）
会場：プリニーの市民会館

②かかみがはら未来合唱団（国民文化祭 ver）

「清流の国ぎふ」文化祭2024の「新作オペラ」に向けて、一期一会の混声合唱団を結成し、練習を行う。

開催日：5月～11月
会場：那加福祉センター集会室ほか

③浅野孝之陶芸展-積み器-

各務原市美術展工芸の部・審査員であり、「第3回ぎふ美術展」工芸の部門において、ぎふ美術展賞を受賞した市内の陶芸家・浅野孝之による個展を開催する。

公開期間：5月18日（土）～26日（日）
会場：村国座

④フレンドリーアーティスト

各務原市登録アーティスト制度が令和5年度末をもって終了となるため、財団の「フレンドリーアーティスト」としてリニューアルする。

イ 受託事業

①市美術展

美術の振興を図るため、日本画、洋画、彫刻・工芸、デザイン・イラストレーション、書、写真の6部門で広く作品を募集し、優秀賞を一般に公開する。

公開期間：10月19日（土）～27日（日）
会場：産業文化センター1F あすかホール

②市民大茶会

市茶華道連盟と連携し、秋の茶会をマーケット日和と同時開催する。

開催日：11月3日（日・祝）
会場：市民公園 休憩所

③わくわくホールフェスタ

ホールだけではなく、ホワイエも活用し、普段、市民会館に足を運ぶ機会が少ないファミリー層をターゲットに、舞台にふれるきっかけをつくるため、様々な文化芸術体験ができるイベントを開催する。

開催日：令和7年1月～3月（2回）

会場：プリニーの市民会館

④ホワイエコンサート

市民会館ホワイエにおいて、近郊で活躍するアーティストを積極的に活用したコンサートを開催する。

開催日：不定期（年5回）

会場：市民会館ホワイエ

（2）文化を「つたえる」

先人が守り、語り継いできた文化を継承し、地域の個性や誇りへと結びつけていくため、伝統的な文化や個性的な分野の保存・活用を図る。

ア 受託事業

①アンティークピアノ活用

市内で発見されたイギリス製のアンティークピアノを活用したコンサートを開催する。

開催日：不定期（年4回）

会場：市庁舎高層棟2F

（3）文化を「はぐくむ」

まちの未来を担う子どもたちの豊かな心や感性・創造性を育むため、優れた文化芸術にふれる機会の充実を図るとともに、子どもたちが芸術文化への関心を育む取り組みを継続して実施していく。

また、本市の特色である吹奏楽の活動に対する支援、村国座やオープンスペースを活用した取り組みを通じて、特色ある文化芸術事業を推進する。

ア 自主事業

①かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミー（国民文化祭 ver）

小中学生を対象に子どもらしい感性や友達とのコミュニケーション力を育む事業を実施する。受講生の成果を発表する場として、令和6年度は「清流の国ぎふ」文化祭2024の「新作オペラ」に出演する。

講 師：坂本和彦（藤原歌劇団指揮者）

開 催 日：5月～11月

会 場：那加福祉センター集会室ほか

②ファミリーコンサート

生の音楽に「ふれる」機会が少ない子育て世代を対象に、小さな子どもを連れた親子でも気軽に楽しめる参加型のコンサートを開催する。

開 催 日：不定期（年4回）

会 場：市内福祉センター等

③航空自衛隊中部航空音楽隊コンサート・楽器別講習会

本市の特色である吹奏楽の活動に対して、市内中学校の吹奏楽部に発表経験する場や良質な吹奏楽を聞く機会を提供するほか、講習会等を開催することにより、生徒の育成や技術向上につなげる。

【楽器別講習会】

開 催 日：11月23日（土）

会 場：旧岐阜女子商業高校校舎

【コンサート】

開 催 日：11月24日（日）

会 場：岐阜かかみがはら航空宇宙博物館

④歌舞伎を観るということ

「歌舞伎」という文化を新たな層にアプローチする企画として、新しいエンターテインメントを発信するトークイベントを開催する。

監 修：小林昌廣（IAMAS・情報科学芸術大学院大学教授）

出 演：ロバート・キャンベル（日本文学研究者・早稲田大学特命教授）

開 催 日：6月15日（土）

会 場：村国座

⑤オープンスペース活用

まちの魅力であるオープンスペースを多様な芸術文化空間として積極的に活用することで、普段から音楽やアートにふれることがない方に対するきっかけとする。

開 催 日：不定期

会 場：市民公園・学びの森ほか

イ 共催事業

①かかみの音楽演奏会

各務原ロータリークラブと連携し、市内中学校の吹奏楽部に発表の場を提供し、生徒の育成や技術向上につなげる。

開 催 日：7月7日（日）

会 場：未定

ウ 受託事業

①高校生美術展

平面、立体、書、写真の4部門で作品を募集し、優秀作品を一般に公開する「高校生美術展」を開催する。また、デジタルツールを活用し、会場風景を実物展示と併せて公開する。

公開期間：12月5日（木）～8日（日）

会 場：産業文化センター1F あすかホール

②少年美術展

市内の小・中学校の児童生徒の絵画、書写などの優秀作品を展示する「少年美術展」を開催する。

公開期間：12月11日（水）～16日（日）

会 場：産業文化センター1F あすかホール

（4）文化を「いかす」

従来 of 文化振興を主目的としてきた「美術・音楽・文芸」の分野において、

サブカルチャーと融合させることで、新たな価値の創出につながるような取り組みを実施する。

また、文化イベントを通じて、まちの魅力を発信することで、まちと「もっと深く関わりたい」という若者が増えるきっかけをつくるとともに、地域外から興味や愛着を持って、継続的な関わりを持つ「関係人口」を増やしていくため、「まち」と「ひと」がつながる機会を創出する。

ア 自主事業

①OUR FAVORITE THINGS reprise

若い世代に向けた都市イメージの向上やシティプロモーションにつなげる事業として、村国座を活用した音楽イベントを開催する。

出演：曾我部恵一、Summer Eye、石塚淳（台風クラブ）

開催日：6月16日（日）

会場：村国座

②現代詩トークイベント

いま若い世代に支持されている「現代詩」にフォーカスしたトークイベントを実施する。

開催日：11月

会場：未定

イ 実行委員会事業

①各務原マーケット日和

「自分の暮らしにプラスしたくなる、新たな出会いの場」をコンセプトに、音楽、アート、マーケットなどを楽しめるイベントを学びの森周辺エリアにおいて開催する。

開催日：11月3日（日・祝）

会場：学びの森周辺

②全国エンタメまつり

ゲームを中心としたエンターテインメントの祭典に参画する。ターゲット層に合わせ、県立岐阜各務野高校と連携した取り組みを実施する。

開催日：10月19日（土）、20日（日）

会場：市民公園

【収益事業】

（1）各務原市文化会館の舞台管理運営

ホール舞台の操作管理として、舞台・照明・音響設備の操作及び日常点検業務を行うための人材を各務原市文化会館へ派遣する。

【法人会計】

（1）各務原市文化会館の指定管理者への応募

令和7年度からの各務原市文化会館の指定管理者の募集に応募する。

（2）情報発信の充実

財団が取り組む様々な情報を効果的に発信するため、ウェブサイトにおける情報発信を強化するとともに、事業の対象を踏まえながら、機関紙の発行やSNSの積極的な活用を行う。

（3）賛助会員の募集

賛助会員制度により、広く財団の活動に賛同する個人・企業・経済団体を募る。特に、個人会員の募集を強化するため、オンライン決済できるシステムを導入し、財団ウェブサイトから誘導するページを設ける。

（4）先進事例の調査研究

魅力ある事業の実施や効率的な運営を行うため、他の先進事例の調査を行う。